



平成29年度

大賀茂小学校グランドデザイン

静岡県

○生涯学習社会の形成

一人一人の生涯にわたる学びを

支える環境づくり

○ライフステージの円滑な接続による人づくり

学びの場の充実と円滑な接続を目指す

○社会総がかりで取り組む人づくり

社会総がかりで子どもたちを育む環境づくり

○生きがいや潤いをもたらす文化・スポーツの振興

文化財の保護・活用とスポーツに親しむ環境づくり

○現代の重要課題に対応した教育の推進

下田市

○自分のまちや学校、自分自身に

誇りの持てる子どもの育成

○自分らしさを発揮し、安心して学べる学校作り <方針>

①学びの実感を積み重ねる授業づくり

②豊かな感性を育む教育活動

・体験プログラム事業 ・英語力向上事業

③開かれた学校づくり

有徳の人

学校教育目標

自律し、自立できる子

合い言葉: いい顔・いい声・いい動き

基本的な学習習慣を身につけ、

関わり合いながら高めあえる子

①対話を通じた授業改善(授業が分かる 全学年95%以上)

②学習マナーやルールの徹底※授業のユニバーサルデザイン

③児童の実態から出発し、一人ひとりを大切に

④漢字・読解・計算タイムやランクアップタイム(放課後支援)

⑤宿題のていねいな見取り

(低40分 中50分 高60分宿題実施率100%)

⑥NRTテストの結果や人間関係プログラムの活用

自らの判断で行動し、 認め励ましあえる子

①児童一人ひとりが所属感を持ち、互いの良さを認めあえる学校・学級作り
(友だちと仲良くできる95%以上)

②体験的活動・地域活動参加による社会性を育てる

※地域の特色を活かした体験(稲作、柿狩り)

※下田市体験プログラムの有効活用

(田牛民泊、ジオ学習、地域探検等)

心身ともに健康でたくましく、 失敗を恐れずチャレンジする子

①苦しいことから逃げず、共に高め合う雰囲気作り(丈夫な体作りに励む100%)

②行事などを通じ、失敗を恐れなくて挑戦する場を設定しそういった態度を育てる

③健康や成長について正しく考える機会を持つ※養教の授業参加、測定時のミニ講話等
(全員登校した日150日以上)

④特別支援教育の充実を図る

※SC,SSW、外部人材等との連携システム構築

学校が楽しい
100%

教師の姿<師弟同行、協働>

①授業改善、授業研究に意欲的に取り組む

②平等な愛情を持って子どもに接する

③児童や保護者にとってもよくなる、たくましい

④児童の模範となり、理想像となる

⑤同僚性を持ち、切磋琢磨しあい自分を高める

校内研修テーマ「かかわり合いを通して、自分の思いや考えを伝え、主体的に学び合う子」

評価・検証

学校評価(児童・保護者・教職員アンケート)→学校評価会議→学校評議員会→情報発信

教職員人事評価(学校目標に合わせた自己目標設定、手立て、面談など)

家庭

○基本的な生活・学習習慣の定着

○自己肯定感の育成

○家族としての役割意識・規範意識の熟成

○PTA活動等での横のつながりの強化

連携・協働

地域

○地域人材の活用

・ゲストティーチャー、協力員、どんぐりの詩

○家庭地域と連携した安全、防災教育の強化

※地域防災訓練への参加

○学校間(小小、小中)、朝日地区育成会との連携